

# ひろしま

学校・家庭・地域

CREATIVE LEARNING INFORMATION PAPER

CLIP Vol.16

平成13(2001)年7月5日発行 広島県教育委員会

学校を変える。教育が変わる。

もっと、もっと。

子どものために良い学校に!

是正から  
改革へ。

平成10年5月、文部省からは正指導を受け、広島県は3年計画で教育の現状を正しく変える取組みを進めてきました。この変化を定着させ、新たな「教育県ひろしま」の創造をめざして、さらなる取組みを進めていきます。

## 広島県こども夢基金

こどもたちの  
思い  
応援します!

県民の皆さまからの募金や寄付金

などを財源として、こどもたちの豊かな心を育てる、営利を目的としない活動を支援します。

こどもたちに  
読み聞かせをしたい!

町の空き地を  
お花畑に  
したい!

外国の人と  
交流したい!

自然の中で  
生活して  
みたい!

こどもたちの夢実現を応援してください。

皆さまから寄せられた寄付金額をホームページで公開しています。

<http://www.pref.hiroshima.jp/kyouiku/gakushu/yumekikinn/top.htm>

7月5日までの募金額 3,247,263円

広島県教育に関する  
広報テレビ番組

見て魅て元気!!  
ひろしまっ子

放送時間

HTV広島テレビ 第2・第3日曜日  
17時15分~17時30分

学校での子どもたちのイキイキとした姿や、教育改革に取り組む学校の姿など、広島県の教育現場の取組みを紹介します。

寄付について

助成の対象について

助成の申請について

お問い合わせは

広島県教育委員会 生涯学習課

TEL 082-228-2111 内線5011~5013

E-mail : gakusyu@pref.hiroshima.jp

# 広島県の学校が変わりました。

平成10年5月20日文部省（現文部科学省）から、本県の教育について、法令等に照らして逸脱、あるいはそのおそれがあるなど、不適正な実態があり、その是正を図るとともに、少なくとも3年間、是正状況を報告するよう指導を受けました。

是正指導を受けてから3年間、  
広島県教育委員会は、  
**県民に信頼される  
公教育の確立**  
を目標に是正に取り組んできました。

平成13年6月、3年間の取組みについて文部科学省に報告書を提出しました。これに対して、文部科学省から、是正指導の取組みに対して大幅な改善が図られたとの評価を受け、また、教育の中立性の確保、開かれた学校づくりなど教育改革の推進についても評価されました。

## 是正に向けた広島県教育委員会の取組み

### 教育介入の排除

学校教育への介入を排除して、教職員がのびのびと教育に専念できる学校づくりを進めてきました。

学校・市町村教育委員会の努力

### アカウンタビリティ（説明責任）の重視

学校の情報をできる限り公開し、保護者や地域の皆さんが理解・納得できる学校づくりをめざしてきました。

保護者・県民の理解と協力

中立性

公開性

## 3年間の是正への取組みの結果

### 是正は概ね達成されました。

- 卒業式・入学式における国旗掲揚・国歌斉唱をすべての学校で実施
- 国歌「君が代」の指導をすべての小学校で実施
- 道徳の標準授業時間数を確保

- 勤務管理がほとんどの学校で適正化
- 主任等に適格者を早期に任命
- 職員会議をほとんどの学校で適正に運営

学習指導要領に  
基づく教育活動

適正な学校運営

### 一部の学校・地域で課題が残っています。

- 児童・生徒に国旗・国歌の意義を理解させ、尊重する態度の育成
- 道徳や人権に関する学習内容の適正化
- 公教育に携わる教育公務員としての自覚

- 研修・出張等の適正な勤務管理の一層の徹底
- 主任等が機能する校内体制の整備
- 課題がある学校の職員会議の適正化

## 信頼される学校をめざして

# もっと、もっと、変わります。

- 1 校長による学校運営についての自己診断を実施します。
- 2 残された課題が是正されるよう、市町村教育委員会教育長と校長にヒアリングを行います。
- 3 改善状況を公表し、文部科学省に適宜、報告します。



## 新たな『教育県ひろしま』の創造

確かな学力

新しい時代に挑戦する  
元気な人づくり

豊かな心

心豊かに生きる力の育成

信頼される  
学校

教育改革を支える  
基盤づくり

保護者や地域の皆さんに  
教育への参画・協力をお願いします。



# 高等学校をもっと元気にしたい！

——平成15年度からの高校教育改革をめざして——

## 広島県高校教育改革推進協議会

広島県高校教育改革推進協議会とは

県立高等学校における「特色ある学校づくり」「適正配置及び通学区域の見直し」「入学者選抜制度の改善」などについて検討するため、平成12年7月に設置したもので、構成員は学識経験者、保護者、市町村教育委員会関係者、校長など15名。平成13年10月を目標に答申のとりまとめを行うことになっています。

### 「中間まとめ」

#### 特色ある学校づくりの推進

##### <学校がめざすべき方向性>

役割・機能面から特色を鮮明にする

- 高度な知性や広い視野の育成をめざす学校
- 多様な進路希望に応えるよう様々な教育内容を展開する学校
- 特定の専門分野を深める教育内容を充実させる学校

##### <教育内容・方法の特色化>

- 学校の創意工夫による教科・科目を設定し、生徒の選択幅を拡大する
- 履修・指導の形態を工夫・改善し、単位を弾力的に認定できるようにする
- 大学など高等教育機関、企業、研究機関などとの連携を図る

##### <学校選択の支援方策>

- 学校情報を積極的に発信・公開する
- 学校を適正に評価するシステムをつくる

#### 適正配置の推進及び通学区域の見直し

##### <適正配置>

- 生徒がよりよい教育条件で学習し、切磋琢磨しながら協調性を身につけられるよう、学校規模の適正化を推進する
- 高校の適正配置は、適正規模化や特色ある学校づくりと一体的に取り組む

##### <通学区域>

- 生徒がそれぞれの目的意識に応じて主体的に学校選択ができるよう、現行の学区を拡大していく方向で見直す
- 実施時期は平成15年度が適当である



#### 入学者選抜制度改善の推進

##### <改善の方向性>

- 選抜方法に多面的な評価尺度を用いる前期・後期試験の導入について検討する
- 各学校は学力検査実施教科を弾力的に運用し、学校独自の問題作成を可能とする
- 受検教科、傾斜配点など、生徒による選択を可能とする
- 調査書の取扱い、入試日程の短縮などを検討する

こうした改革によって、

- 21世紀の変化する社会に対応できる人材の育成をめざします。
- 学校の個性化・多様化を推進します。
- 質の高い教育を提供します。
- 開かれた学校づくりを推進します。



ご意見や感想はこちらへお願いします

広島県教育委員会教育企画課  
〒730-8514 広島市中区基町9-42  
TEL 082 (228) 2111 内線4963、4964  
FAX 082 (222) 1468  
E-mail: kyoukikaku@pref.hiroshima.jp



子どもたちの気持ちも開放的になります。

**問題行動の未然防止のために**  
家庭や地域が一体となって子どもたちを見守り不安や悩みのサインを見逃さないようにしましょう。

**ケータイは便利だけれど、困った問題も多いよ!**

若者を中心として携帯電話やPHSが普及していますが、出会い系サイトをめぐって事件にまきこまれたり、メル友に会いに行くという安易な気持ちで家出(ブチ家出)や深夜外出をするなどの問題が指摘されています。家族でこのような携帯電話等のもつ問題を話し合い、事件や事故に遭わないようにしましょう。

学校と連携したり相談電話を活用する

- 子どものことで心配事や悩みがあるときは、学校に相談したり相談電話を利用する

<相談電話>

県立教育センター「障害児教育・教育相談部」  
月～金 8:30～17:15 TEL0824 (28) 2631 (内) 312、313

県立教育センター「心のふれあい相談室」  
月～金 9:00～16:00 TEL0824 (28) 7110

福山教育事務所「こころの相談室」  
火・水 10:00～17:00 TEL0849 (25) 3040

備北教育事務所「こころの相談室」  
月・水 10:00～16:30 TEL0824 (63) 3141

広島県教育委員会指導第二課「暴走族相談電話」  
月～金 9:00～17:00 TEL082 (227) 5034

「いじめダイヤル24」

・担当者とは：日～土(毎日) 9:00～16:00(ただし祝日、年末年始を除く)  
・パソコンに相談内容を録音する：毎日24時間  
TEL0824 (20) 1313



新たな教育県  
ひろしまの創造

## 子どもたちの基礎学力UP計画

生涯にわたって学び続けるためには、義務教育段階で読み・書き・計算などの基礎学力をしっかりとつけておくことが不可欠です。

### 基礎学力定着の指導方法などを研究 基礎学力定着研究校

学校を指定し、「わかる授業」の創造をめざして指導方法や指導体制などの研究を行います。研究の成果は他の学校に広げていきます。

### 子ども一人ひとりに配慮できる学級づくり 小学1年生はばたきプラン

義務教育のスタートとなる小学1年生に対して、生活習慣や学習習慣を身につけるため、細かく配慮しながら指導する体制を整えます。

### わかるまで指導できる授業 小・中学校の教科別少人数授業

学年や教科の特性に応じてきめ細かな学習指導を行うために、教科別の少人数授業を行います。

### 本を読むことが好きになるセミナー 読書活動推進セミナー

県が推進している「朝の読書」を支援するため、教育事務所単位に県内6カ所でセミナーを開催します。ぜひ、参加してください。

### 指導する教員の指導力アップを! レインボーセミナー

小・中・県立学校の教員を対象に、国内の第一線で活躍している指導者や研究者などを招いて、県内各地でセミナーを実施します。

# 家族で遊ぼうホリデー おでかけガイド

略記号の見方  
 (A) = 内容 (B) = 場所 ※詳細については、(C)にご確認ください。  
 (D) = 参加対象者 (E) = 申込先 (F)には、盲・ろう・養護学校の児童・生徒などを含まれます。(G)の表記がないものはどなたでも参加できます。  
 (H) = 時間 (I) = 問い合わせ

7月31日(火)～9月9日(日)

**特別展「北条時宗とその時代展」**  
 NHK大河ドラマ「北条時宗」に関連する特別展。鎌倉幕府の8代執権・北条時宗の人生を軸に、元寇などさまざまな事象が起こった鎌倉時代の歴史をたどりながら、草戸千軒の人々の生業と生活に影響を与えた鎌倉時代の社会状況や世相を幅広く紹介します。  
**お問い合わせは 広島県立歴史博物館** ☎0849(31)2513  
 広島県立歴史博物館ではこれ以外にも北条時宗に関する講演会や展示解説会を開催します。

7月21日(土)

博物館講座「北条時宗の時代と草戸千軒」  
 講師 篠原芳秀(広島県立歴史博物館草戸千軒町遺跡研究所長)  
 時間 14時～15時30分

8月4日(土)

特別展開催記念講演会「北条時宗とその時代」  
 講師 石井進(鶴見大学客員教授・東京大学名誉教授)  
 時間 14時～15時30分

8月5日(日) 9月2日(日)

展示解説会「北条時宗とその時代」  
 時間 10時30分～11時30分

7月31日(火)～8月12日(日)

第53回広島県美術展  
 (A) 県民文化の向上と創作活動の振興を図るため、広く県民から美術作品を募集し、優れた作品を展示します。  
 (B) 広島県立美術館 ☎082(221)6246

8月11日(土)

特別公開講座「吉野ヶ里遺跡と邪馬台国論争」  
 (A) 講師 高島忠平(佐賀女子短期大学教授) (H) 14時～16時  
 (B) 広島県立歴史民俗資料館 ☎0824(66)2881

8月19日(日)

納涼茶会  
 (H) 15時～20時 (B) 縮景園 ☎082(221)3620

9月2日(日)～10月14日(日)

アレクサンダー・カルダー展  
 (A) 彫刻に動きを取り入れることにより、従来の彫刻概念を一新し、20世紀美術を語る上で欠かせない重要な存在であるカルダーの全貌を紹介します。  
 (B) 広島県立美術館 ☎082(221)6246

9月15日(土)

敬老茶会  
 (H) 10時～15時 (B) 縮景園 ☎082(221)3620

9月22日(土)

考古学フォーラム「最新情報・ひろしまを掘る」  
 (A) 最新の発掘情報を8人の講師が発表します。  
 (H) 10時～15時 (B) 広島県立歴史民俗資料館 ☎0824(66)2881

10月1日(月)

観月茶会  
 (H) 15時～20時 (B) 縮景園 ☎082(221)3620

10月11日(木)

**特別企画展「広島の酒文化 酒蔵とともに」**  
 (A) 古来から伝わる酒との関わりについて、東広島市西条を中心に広島の地域性を踏まえながら明らかにします。  
**関連企画 10月20日(土)**

記念講演会「広島の酒蔵を歩く」  
 講師 石田信夫(中国新聞社記者)  
 時間 14時～16時  
 お問い合わせは広島県立歴史民俗資料館 ☎0824(66)2881

10月19日(金)～11月18日(日)

企画展「江戸時代・芸備の科学と自然」  
 (A) 江戸時代後期の全国的な自然科学の発達を踏まえ、芸備地方において自然科学を追究した人々の足跡を紹介します。  
 (B) 広島県立歴史博物館 ☎0849(31)2513

10月20日(土)

企画展記念講演会「実演・エレキテルの科学」  
 (A) 講師 井上恵子(通信総合博物館学芸員)  
 (H) 14時～15時30分 (B) 広島県立歴史博物館 ☎0849(31)2513

10月21日(日)

展示解説会「江戸時代・芸備の科学と自然」  
 (H) 10時30分～11時30分 (B) 広島県立歴史博物館 ☎0849(31)2513

11月1日(木)～11月11日(日)

菊花展  
 (H) 9時～17時 (B) 縮景園 ☎082(221)3620

11月3日(土)

博物館講座「江戸時代・芸備の自然科学のネットワーク」  
 (A) 講師 博物館学芸員 (H) 14時～15時30分  
 (B) 広島県立歴史博物館 ☎0849(31)2513

11月3日(土)

菊見茶会  
 (H) 10時～15時 (B) 縮景園 ☎082(221)3620

11月4日(日)

展示解説会「江戸時代・芸備の科学と自然」  
 (H) 10時30分～11時30分 (B) 広島県立歴史博物館 ☎0849(31)2513

11月11日(日)

もみじ茶会  
 (H) 9時～15時 (B) 縮景園 ☎082(221)3620

11月17日(土)

「中世の町を歩く」  
 (A) 講師 佐藤昭嗣(岡山商科大学助教授) (H) 14時～16時  
 (B) 広島県立歴史民俗資料館 ☎0824(66)2881

## 第15回全国文化・学習情報提供機関ネットワーク協議会全国大会

### ネットワークフォーラム in 広島

# IT新世紀の生涯学習支援ネットワーク ～あなたの情報発信が学びを創造する～

平成13年10月4日(木)・5日(金)

生涯学習とネットワークについて考える2日間です。  
 生涯学習に関心のある方ならどなたでも参加できます。

**参加費4,000円**

(資料代・大会報告書代を含みます)

会場 広島県立生涯学習センター  
 広島市東区光町二丁目1-14

【プログラム】

基調講演

「この手で育てよう、社会の大地に文化の大樹を!～インターネット電子図書館、青空文庫の誕生と成長～」  
 講師 ■ジャーナリスト・青空文庫呼びかけ人 富田倫生

第1分科会

「世の中変わったよ!! 学習するから発信するへ」

第2分科会

「ボーダレス化・IT化時代の生涯学習センター像」

シンポジウム

「IT時代の『公共図書館の役割』と『図書館職員の育成』」

お問い合わせは 広島県立生涯学習センター TEL082(262)2411

第15回全国スポーツ・レクリエーション祭

## スポレク広島2002

平成14(2002)年10月5日(土)～8日(火)

**キャンペーン  
スタッフ募集!**

「スポレク広島2002」をいっしょに盛り上げてください!

募集人員 3人  
 応募条件 広島県内にお住まいの満18歳以上の人で、「スポレク広島2002」のPR活動、会場業務などに参加できる人  
 応募締切 平成13年7月31日(火) ※当日消印有効



お問い合わせは 第15回全国スポーツ・レクリエーション祭 広島県実行委員会事務局企画広報課  
 TEL 082(504)9420

ご存じですか?

## 芸予地震の影響による「心のケア」

芸予地震から4カ月たちますが、長時間経過した後地震による精神的不安やストレスから心身の不調を訴えるケースがあります。

非常災害などによる精神的不安やストレスに関する相談は、まず通園・通学されている学校の学級担任や養護教諭などへご相談ください。専門的知識を持った機関に相談し治療すれば、不安などを取り除くことができます。

【問い合わせ先】

●各学校(学級担任や養護教諭など) ●市町村教育委員会 ●広島県教育委員会(スポーツ健康課)



## 放送大学 教養学部 学生募集中

- CSデジタル放送(無料放送)を活用し、授業を行う正規の通信制四年制大学です。
- 入学試験はありません。18歳以上であれば誰でも入学でき、4年以上在籍して、所定の単位を修得すれば学士(教養)の学位が取得できます。
- 福山にサテライトスペースがオープンし、さらに学びやすくなりました。
- 平成13年度に大学院を設置し、14年度から学生を受け入れます。

【願書受付】

平成13年8月15日(水)締切

【問い合わせ】

放送大学広島学習センター TEL 082(247)4030

福山サテライトスペース TEL 0849(91)2011

## 7月の第3日曜日は ゆーすふるサンデー

＜若者の・元気な・人に役立つ地域活動の日＞

平成13年7月15日

大人と青少年が共同で、  
地域活動に取り組みましょう。

- 公園の清掃などのボランティア活動
- スポーツ活動 ●文化活動
- 自治会や子ども会の体験活動や行事など



ただいま「ゆーすふるサンデー」  
マスコット募集中

応募期間 ■ 平成13年9月7日(金)まで  
(当日消印有効)

くわしくは下記にお問い合わせください  
 社団法人青少年育成広島県民会議  
 マスコット募集係  
 TEL082(228)2111(内線2740、2741)

ご意見などは、広島県政もみじファクスや郵送でも受け付けています。

【教育長ホームページ】<http://www.pref.hiroshima.jp/kyouiku/hotline/>

【県政もみじファクス】FAX082(224)1122 ボックス番号80034

【郵送】〒730-8514 広島市中区基町9-42

広島県教育委員会管理部総務課企画広報室 宛  
 (「ホットライン」と明記してください)